作品のタイトル：蝶の新種「十四色蝶」

解説：ムンカー錯視という錯視がある。ムンカー錯視とは、「周りの色から同じ色あいの色に誘導される『色の同化』と、反対の色あいに誘導される『色の対比』によって、『違って見える』」※1と考えられている。ムンカー錯視では、ストライプを2本、または3本使っているものが多いが、ストライプを4本使っても同様にムンカー錯視が確認できた。また、ストライプの配置を工夫することで最大14通りの色が確認することができる。今回の作品では、4本のストライプを使用し、すべて黒色の蝶々が14種類の色に見える錯視作品である。

※1

[(2ページ目)100％ひっかかる超話題の錯視画像「この図はいくつの色で描かれている？」ｰトカナ (tocana.jp)](https://tocana.jp/2016/05/post_9869_entry_2.html#:~:text=%E3%80%8C%E3%80%8E%E3%83%A0%E3%83%B3%E3%82%AB%E3%83%BC%E9%8C%AF%E8%A6%96,%E3%81%99%E3%80%8D%EF%BC%88%E5%8C%97%E5%B2%A1%E6%95%99%E6%8E%88%EF%BC%89)